

実施期間	実用化開発場所	連携自治体
2021-2023	田村市、いわき市	—

X線イメージングを飛躍させる超高解像度、
高感度X線検出器の開発

未来イメージング株式会社 / オールナビクォーツ株式会社

従来の100倍の解像度を有する 光導波型X線イメージング装置の開発

20ミクロン以下の分解能を有する光導波型シンチレータを用いたX線イメージング装置を開発し、国内外の各種X線検出器メーカー、X線CT、X線画像装置を製造する医療機器メーカーに向けた事業化を行います。



オールナビクォーツ株式会社
代表取締役
武田 邦義



未来イメージング株式会社
代表取締役
薄 善行

廃炉

ロボット・ドローン

エネルギー

環境・リサイクル

農林水産業

医療関連

航空宇宙

開発背景

医療分野にX線イメージング技術は、がん検診などの生体画像検査で活躍しています。しかし、撮像による被ばく量の大きさが課題であり、低被ばく・高解像度を有する本開発機器によって、疾病の早期発見による早期治療に貢献します。

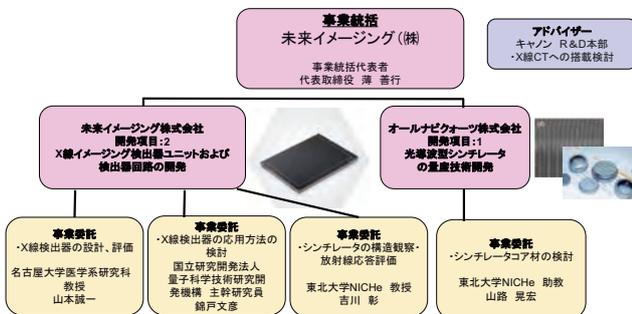
実用化開発の目標

実用化時期	令和6年度（2024年度）
販売製品・サービス名	未定
成果物（最終年度）	・X線イメージング検出器ユニット ・X線導波型シンチレータプレート
創出される経済効果	福島県内での製造による、地元企業への経済波及効果と地元雇用の拡大が見込めます。

開発のポイント

要素技術	・光導波型シンチレータのファイバー化 ・ファイバー化したシンチレータのバンドル化技術 ・大面積シンチレータプレートの作製技術
開発のポイント	本開発機器によって、従来の装置では困難だった20ミクロン程度の高解像度が得られ、また、軟組織抽出機能が付加されます。

本提案の開発体制



浜通り復興に向けたメッセージ

本事業を進展させ、福島県産の材料、X線検出器、東日本産の技術を結集し、革新的なX線イメージング検出器として事業化します。

浜通り地域への経済波及効果

雇用数	実績	—
	今後の予定	8名（うち、地元雇用8名）
地元企業との連携	拠点立地件数（立地場所）	1件予定（田村市）
	R&D・開発	シンチレータファイバーの線引きについて地元企業1社と開発
	資材調達	開発材料を地元企業1社より調達
	製造	量産化のため地元企業と連携中
	販路開拓	—

これまでに得られた成果

成果品・試作品	バンドル化したシンチレータファイバー
知的財産権	—
開発技術	ファイバーの細線化、バンドル化技術
自治体との連携実績	—
代表的な企業との連携実績	—
メディア露出や受賞歴	—

連絡先

オールナビクォーツ株式会社 |
福島県郡山市喜久田町字菖蒲池22番地551
☎ 024-959-5377 (担当: 武田邦義) ✉ k.takeda@allnavi-quartz.com
未来イメージング株式会社 |
福島県いわき市好間町上好間字小館20
☎ 050-3778-5962 (担当: 伊藤繁記) ✉ ito@mirai-imaging.com



投資規模	5~9億円	開発人数	10名未満
販売時期	令和6年度（2024年度）		
販売形態	・導波型シンチレータプレート ・X線イメージング検出器ユニット		
販売見込先	10数社		
協業希望先	医療機関		